

# 令和 8 年度事業計画及び収支予算について

財政状況の改善、組織風土の変革・人材育成などの取り組みについて定めた「中期経営計画2027」（令和 5 年 9 月策定）を着実に推進するとともに、「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念にのっとり、神戸市、事業者及び市民の三者が有する人材、資力などを総合的に活用することによって市民福祉を振興するための事業を創造・推進し、市民福祉の向上に寄与することを目的として事業を実施する。

## 令和 8 年度事業計画

### 【公益目的事業】

#### 〔公1〕市民福祉を振興するための事業

「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念を実現し、ソーシャルインクルージョンの実現を図るため、市民に対する福祉意識の啓発や、市民の福祉活動を振興する事業を実施する。

また、しあわせの村の指定管理者として、高齢者・障がい者をはじめとするすべての市民が、「つどい」・「楽しみ」・「学び」・「憩う」ことができるよう総合福祉ゾーンとしての管理運営の充実を図る。

#### 1 しあわせの村における市民福祉事業

##### (1) 高齢者・障がい者が主役の村づくり

###### ① 神戸市シルバーカレッジの運営

「再び学んで他のために」をモットーに、健康ライフ、国際交流・協力、ECOライフ、総合芸術の 4 つのコースの専門授業と、全コースの学生を対象とした社会貢献などの共通授業やスポーツ授業を実施する。

また、在学学生や卒業生の社会貢献活動を通じて小学校での児童の見守りなどの学校運営支援活動や地域のリーダーとなる人材の育成に取り組む。

健康ライフコース [定員] 100人

国際交流・協力コース [定員] 100人

ECOライフコース [定員] 100人

総合芸術コース（4専攻） [定員] 140人（各専攻35人）

###### ② こころのアート展・こころのアートギャラリー

障がい者の自らを表現する機会を創出し活躍の場を広げるとともに、市民の障がい者に対する理解を深めることを目的に、芸術活動に取り組む障がい者を公募し作品展を開催する。

また、本館・宿泊館2階の「こころのアートギャラリー」において常設展を開催するほか、三宮中央通り地下通路の「サンポチカギャラリー」などしあわせの村外での企画展を開催する。

さらに、「こころのアート展」が15年目を迎えるにあたり、記念事業を実施する。

### ③ 障がい者事業所製品の販売支援

本館・宿泊館1階コンビニエンスストアに併設する「はっぴねすコーナー」において、市内障がい者事業所製品の販売を行う。

また、村内障がい者施設による「缶バッジ☆マグネット製作隊」の活動を支援する。

### ④ ボランティア活動の推進

様々な世代の市民にしあわせの村においてボランティアとして活動いただき、市民福祉活動の推進を図る。

## (2) 障がい者スポーツの振興

障がいのある人もない人も共にスポーツを楽しみ、相互理解を深めることを目指し、気軽にスポーツを楽しむことができるイベントを関係団体との共催で実施する。

また、障がい者の健康増進、心身機能の維持・向上や生きがいづくりを目的に、各種スポーツ教室を実施する。

## (3) 障がい理解の啓発

### ① 福祉体験学習

市民の思いやりの心を育み、福祉について学ぶための機会づくりを目的に、学校・地域団体等を対象に、障がいを理解するための体験やしあわせの村におけるあらゆる利用者に配慮した取り組み等の紹介など、しあわせの村の資源を活かした「福祉体験学習」を実施する。

### ② こども手話講座

コミュニケーション手段としての手話を学ぶ機会を提供することを目的として、小学生を対象とした「こども手話講座」を実施する。

## (4) 子どもの成長支援

### ① 野外活動を通じた支援

障がいのある子どもとその家族が野外でのキャンプやレクリエーション活動を楽しみ、交流を図ることを目的とした「家族で楽しむキャンプ入門」を実施する。

### ② のびのび運動ひろば

発達の気になる児童（小学1・2年生）とその保護者への支援として、専門家や専門機関との連携により、簡単な運動プログラムの提供や、保護者に対する専門家による講座や保護者間交流の場の提供を行う「のびのび運動ひろば」を実施する。

### ③ 子育て支援駐車料金無料化

神戸市の支援を受け、18歳未満の子どもとともにしあわせの村を利用した場合の普通車駐車料金を無料化する。

(5) しあわせの村の活性化

① しあわせの村まつり

村内事業者・施設や近隣自治会と連携し、市民の交流を促すステージや縁日、手持ち花火等で構成するイベントを実施する。

② こうべ福祉・健康フェア

市民の福祉や健康に関する意識を高めるため、神戸市、神戸市社会福祉協議会やふれあいのまちKOBÉ・愛の輪運動推進委員会などと連携し、福祉施設や障がい者団体等によるバザーや模擬店、福祉機器の展示や子ども向けの体験イベントなどを行う。

③ ミニコンサート

公募により選ばれた演奏者によるミニコンサートをしあわせの村開村記念日及びこころのアート展の開催に合わせ実施する。

④ 市民福祉活動支援・しあわせの村利活用促進

福祉・NPO団体等が、市民の交流や福祉の推進を目的としてしあわせの村で実施する活動に対する支援を行う。また、利活用促進の取組みとして、市民・団体を対象にイベント等の企画を募集し、自らが実施する機会を提供する。

⑤ 豊かな自然環境の活用

「いやしの小径」や日本庭園をはじめとするしあわせの村の公園施設を活用し、桜や紅葉のライトアップや農業体験などのイベントを通じて「自然から得られる癒やし」を提供する。

「ユニバーサル農園」においては、障がい者の機能回復等を目的として、村内の福祉施設の高齢者や障がい者、児童に野菜の栽培や収穫等の農園活動の体験機会を提供する。

⑥ 広報・広聴

ホームページ、SNSやプレスリリース等の様々な広報媒体や機会を活用してしあわせの村の取り組みや魅力を効果的に発信し、来村者の増加を図る。また、現在の利用者像や利用状況等を把握し、今後の来村者増加に向けた施策に活用するため、アンケート調査を実施する。

⑦ 大学との連携

地域を学生の学びの場とする「地域共創科目」を実践する神戸親和大学の学生を、しあわせの村内の事業者と連携して受け入れ、各施設の課題解決や学生との交流機会の創出に取り組むとともに、同大学の知見・人材を活用した「しあわせの村市民公開講座」を実施するなど、大学と連携し、しあわせの村の活性化を図る。

⑧ eスポーツの活用

障がいの有無や世代に関わらず、誰もが簡単な操作で楽しみながら運動機能や認知機能の向上が期待できる「UDe-スポーツ」を活用し、来村者相互の交流機会を創出する。

## 2 その他の市民福祉事業

### (1) ユニバーサルデザイン（UD）の普及啓発

市内の小学校を対象にユニバーサルデザインの考え方を伝え、体験を通じて学ぶ「UD出前授業」を実施する。

### (2) 高齢者の文化活動の振興

高齢者の健康増進に向けて文化活動の機会を提供するため、「こうべシルバー合唱フェスティバル」を開催する。

### (3) 社会還元活動への支援

川崎重工業(株)からの寄附金を基に造成した基金の運用益を活用し、シルバーカレッジの学生及び卒業生の社会還元活動を支援する。

## [公2]介護保険法、障害者総合支援法に基づき実施する事業

### 1 介護保険認定調査業務

市内全域における介護保険サービスの受給を新たに申請する市民及び要介護度の変更を申請する市民に対して訪問・調査を行う「要介護認定調査業務」を神戸市との業務請負契約により実施する。

### 2 介護保険事業者運営指導業務、障害福祉サービス事業者運営指導業務

介護保険法に基づく市内介護保険事業者に対する運営指導業務の一部と、障害者総合支援法に基づく市内障害福祉サービス事業者に対する運営指導業務の一部を神戸市より受託し実施する。

## 【収益事業等】

### 指定管理施設に付帯する便益施設の運営等

#### 1 しあわせの村内便益施設の運営

- ① 有料駐車場（約1,600台）
- ② 屋外アドベンチャー遊具（民間事業者と連携し設置）

#### 2 神戸市シルバーカレッジ施設の一般供用